

様式1

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(平成28年度)

施設名	宮崎県建設技術センター
指定管理者	学校法人 宮崎総合学院
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日(5年間)
県所管部課	県土整備部 管理課

1 施設利用状況

指標	H28	H27	H26	増減理由等
利用者数(単位:人)	13,558	16,746	13,405	体育館利用者が減ったことにより、施設利用者数が減少している。
利用団体数(単位:団体)	529	647	544	
青年隊入隊員数(単位:人)	41	46	26	
コメント	県の管理規則等に基づき適切な施設利用が行われている。 今後とも、効果的な施設のPRや青年隊募集活動を継続していく必要がある。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	H28	H27	H26	支出	H28	H27	H26
指定管理料	96,200	96,200	96,069	人件費	48,773	46,508	43,649
その他雑収入	1	3	3	光熱水費	8,460	10,631	11,607
自主事業収入	377	448	419	委託料等	12,151	11,972	12,770
				舎監費	2,633	2,649	2,208
				車両維持費	600	416	738
				施設修繕費	3,321	2,463	2,640
				隊員保険費	687	827	473
				公課費(消費税)	4,495	4,375	4,710
				自主事業経費	377	448	419
				その他	15,040	16,330	17,166
合計(①)	96,578	96,651	96,491	合計(②)	96,537	96,619	96,380
収支差額(①-②)	41	32	111				
コメント	効果的・効率的な事業及び運営により、収支も安定し適正に執行されている。						

3 管理運営状況

※下線部分は、平成28年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	日常清掃・定期清掃(週1回・2回・3回)、特別清掃(研修宿泊前後)
	給食	食堂の運営
	保守・点検	消防用設備(年2回総合点検・機器点検)電気工作物(月1回)浄化槽設備(年36回・清掃年2回) 空調設備(年2回)プール濾過(年3回)ボイラー設備(年2回)
	警備	常駐警備・機械警備、警備業務実施要領
	修繕	備品・設備点検(随時)、修繕計画策定
	備品等管理	備品台帳点検(随時)、備品管理台帳
	安全対策	安全管理点検、救急用品整備、危機管理マニュアル整備
企画運営業務	その他	樹木選定・除草(年3回)、環境整備(随時)
	サービス提供体制整備	利用者アンケート調査(随時)、接遇研修(年1回)
	イベント等ソフト面充実	自主事業(3回実施)
	施設設備等ハード面充実	教材備品の整備
その他	隊員募集活動(オープンキャンパス、学校訪問、重点校の指定)及び進学・就職指導	
管理運営体制	情報公開、個人情報取扱の遵守	
コメント	施設の修繕や利用者の要望に速やかに対応できており、利用者満足度調査による評価も高い。また、青年隊の募集活動も年間計画に基づき、年度当初から積極的に行っている。今後も建設業界のニーズや動向を踏まえた行事や自主事業等の企画運営の展開を期待する。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	アンケート調査(4月～3月にかけて施設を利用した団体対象)	
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等	
利用者にアンケート提出を依頼しているが、職員の対応等に対する苦情はなし。	-	

5 総合評価

評価コメント	必要な管理運営体制のもと、協定書に基づき適正な管理運営が行われている。また、学校や関係機関への随時訪問やオープンキャンパスの開催、国の制度を活用した青年隊員募集活動などにより平成29年度の入隊者は61名と大幅に増加しており評価できる。
今後の課題と対応	建設技術者の育成・確保を図るため、効果的な青年隊のPRとあわせて、教育カリキュラムの充実など、より一層魅力ある青年隊教育に向けた取り組みが求められる。